

北但西部森林組合

所在地 (本所) 香美町村岡区和田233番地1
(木質バイオマスセンター)
香美町村岡区長板540番地1
(温泉浜坂支所) 新温泉町井土676番地
(香住支所) 香美町香住区香住1646-1

連絡先 TEL 0796-95-0511
FAX 0796-95-0515
E-mail info@seibusinrin.ecnet.jp
ホームページ
http://www.seibusinrin.jp

事業体概要

代表者 代表理事組合長 谷淵要一
設立年月日 昭和46年10月1日
資本金(出資金) 346,310千円
決算期 4月(事業期間4月～3月)
年間売上高 845,027千円
役員数 理事16人、監事3人
従業員数 職員14人(男性7人・女性7人)
現場作業員44人(男性44人)
保有機械 グラブプル4台、プロセッサ4台、
ハーベスタ2台、フォワーダ5台、
スイングヤーダ6台、
ザウルスロボ1台 ほか

過去の採用情報(参考)

給与 日給月給制
諸手当 有り(通勤)
昇給・賞与 有り
勤務時間 8時～17時
休日・休暇 土・日曜日、盆休、年末年始
社会保険 雇用、労災、健康、厚生年金、
企業年金
退職金制度 林退共と営林緑化退職一時金制度
を併用
福利厚生 レクリエーション 等

事業体の沿革

昭和46年10月、旧美方郡4町と旧城崎郡香住町が合併して北但西部森林組合が発足した。当初は、各町に支所を配置していたが、事務所及び活動拠点施設竣工により、美方支所廃止、昭和57年4月温泉、浜坂支所を統合し温泉浜坂支所新築移転、昭和63年チップ工場操業開始、平成19年木質系中間処理施設整備、平成20年より高性能林業機械を導入し本格的に提案型集約化施策の実施、平成24年森林境界明確化事業開始、平成25年集落林業推進開始、平成27年チップ工場を建替え木質バイオマスセンター稼働、地籍調査事業開始、平成28年木の駅「森のステーション美方」開始 発電用燃料供給開始、平成29年より、役員の定年制を導入し現在に至る。

仕事の内容

勤務地 美方郡内一円 冬期は管外作業
スキー場派遣有り
仕事内容 森林整備、素材生産(搬出間伐)、
木質バイオマス発電用の燃料チップ
の生産、地籍調査、森林境界明確化

特色のある取組

- 認定森林施業プランナーによる提案型集約化施策を実践しており、年間2万㎡の素材生産を行っています。
- 森林技術者向けの研修(大径木伐採、作業道作設等)に積極的に取り組んでおり、安全技術の向上を図り安全で、安心して働ける職場を目指しています。
- 木質バイオマス発電用の燃料チップの生産を行っています。
- 先進林業国研修事業への参加
- JLC(日本伐木チャンピオンシップ)の大会へ積極的にエントリーしています。



プロセッサによる造材作業、危険木伐採



みんなでJLC(日本伐木チャンピオンシップ)に参加